

三年組 一番名前

漢字を書きましよう。

① 役所 やくしよ のお知らせ。

⑧ 歌 うた を作曲 さつきよく する。

② 神社 じんじや のお祭り。

⑨ 手品 てじな を楽しむ。

③ 実行委員 じっこういいん

⑩ 流水 りゅうひよう をながめる。

④ 写真 しゃしん を見せる。

⑪ こうげきと 守 しゆ び。

⑤ お守り まもり を 買う かう。

⑫ 神話 しんわ を 読む よむ。

⑥ 家を す 守 す にする。

⑬ 右 みぎ に 曲 まがる がる。

⑦ 福 ふく の 神 かみ。

⑭ 黒板 こくばん に 線 せん をかく。

特別な読み方

行方 ゆくえ 景色 けしき

姉妹 あねいもうと 果物 くだもの

しまい くだもの

二十日 まっか

はつか まっか

三年組 一番名前

漢字を書きましよう。

① 作品 さくひん を仕上げる。

⑧ 羊毛 ようもう のセーター

② 家具 かぐ をそろえる。

⑨ 馬車 ばしゃ にのる。

③ 空白 くうはく の部分 ぶぶん。

⑩ 元氣 げんき に登校 とうこう する。

④ 農業 のうぎよう のしんぽ。

⑪ 温かい あたたかい 料理 りようり

⑤ 漢字の練習帳 れんしゆうちよう。

⑫ 羊 ひつじ や馬 うま をかう。

⑥ 池 いけ に氷 こおり がはる。

⑬ 飲食店 いんしよくてん に入る。

⑦ 大根 だいこん を食べる たべる。

⑭ お湯 ゆ をわかす。

つぎの文の中で 主語を で 述語を でかこみましよう。

(一) おじいさんは、毎日、体を きたえる。

(二) 明日、父が、東京へ 行く。

三年組 番号前（

漢字を書きましよう。

① 細心の気配り
さいしんの きくばり

⑦ 図書係
としよがかり

② 注意をまもる。
ちゅうい をまもる。

⑧ 山に登る
やまのぼる

③ 高原の植物
こうげんの しよくぶつ

⑨ 横に曲がる
よこまがる

④ 草が根をはる。
くさがねをはる。

⑩ 気温が上がる
きおんあがる

⑤ 花形に切る
はながたにきる

⑪ 水を注ぐ
みずをそそぐ

⑥ 飲み水をかう
のみみずをかう

⑫ 登山が大すき。
とざんが大すき。

*二つの文の関係を考えて□からあてはまる『つなぎの言葉』を書きましよう。

(一) 雨がふったので、遠足が中止になりました。

(二) おすしにしようか。それとも、やき肉にしようか。

けど、なので、だから、それとも、しかし